



2021年 6月 2日
第140号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実

編集情宣担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



「2021年度駅業務執行体制の再構築について」 提案受ける！①

2021年度駅業務執行体制の再構築について

2021年 6月
横浜支社

「変革 2027」に掲げたビジョンを具現化するため、効率的な駅業務執行体制を構築することとする。

具体的には、販売体制の見直し、ホーム業務体制の見直しを実施するとともに、駅業務委託を行うにあたり、管理区分及び地区区分の変更を実施する。

1 実施内容

- (1) 販売体制の見直し
川崎駅、横浜駅、保土ヶ谷駅、大船駅、菊名駅、橋本駅、逗子駅
- (2) ホーム業務体制の見直し
東神奈川駅、横浜駅、大船駅、鎌倉駅
- (3) 駅業務委託
保土ヶ谷駅
※株式会社JR東日本ステーションサービスに業務委託する
- (4) 管理区分及び地区区分の変更
保土ヶ谷駅

2 周知・教育

必要な周知・教育は実施する。

3 実施日

- (1) 2021年10月1日実施
販売体制の見直し、駅業務委託、管理区分及び地区区分の変更（保土ヶ谷駅）
- (2) 2021年12月10日実施
販売体制の見直し（川崎駅、横浜駅、大船駅、橋本駅）
ホーム業務体制の見直し（横浜駅）
- (3) 2022年1月1日実施
販売体制の見直し（逗子駅）
- (4) 2022年2月1日実施
販売体制の見直し（菊名駅）
- (5) 2022年3月1日実施
ホーム業務体制の見直し（東神奈川駅、大船駅、鎌倉駅）

お客さまがご利用しやすい駅と
社員が健康で安心して働ける職場を
仲間と共に実現していきましょう！

施策 駅名	販売体制の見直し	ホーム業務体制の見直し	駅業務委託	管理区分及び地区区分の変更	備考
川崎駅	○				出札窓口数の削減
東神奈川駅		○			乗降終了合図の省略
横浜駅	○ ※1	○ ※2			※1 出札窓口数の削減 ※2 乗客担当の徹夜化
保土ヶ谷駅	○ ※3		○	○ ※4	※3 2021年9月15日をもって出札閉鎖 ※4 管理駅：横浜駅、地区：横浜
大船駅	○ ※5	○ ※6			※5 出札窓口数の削減 ※6 東海道線下り乗降終了合図の省略
菊名駅	○				2022年2月1日に話せる指定席券売機を導入 (2021年12月20日をもって出札閉鎖)
橋本駅	○				出札窓口数の削減
鎌倉駅		○			乗降終了合図の省略
逗子駅	○				2021年12月21日に話せる指定席券売機を導入 (2021年12月20日をもって出札閉鎖)

【参考】

販売体制の見直し

- 小田原駅 出札窓口数の削減（2021年12月10日実施）
- 尻手駅 2021年12月9日をもって出札閉鎖
- 根岸駅 2021年12月9日をもって出札閉鎖

